

第30期

計 算 書 類

自 2019年4月1日  
至 2020年3月31日

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

## 第30期

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

## 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
<b>流動資産</b>	<b>21,110,379</b>	<b>流動負債</b>	<b>2,943,239</b>
現金及び預金	15,043,754	預り金	126,790
前払費用	22,555	未払手数料	819,678
未収入金	37,718	未払金	537,235
未収委託者報酬	1,716,518	未払費用	453,324
未収収益	1,488,866	未払法人税等	393,642
関係会社短期貸付金	2,800,000	賞与引当金	566,403
その他	965	役員賞与引当金	46,164
<b>固定資産</b>	<b>391,159</b>	<b>固定負債</b>	<b>723,315</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>15,435</b>	長期未払金	248,016
器具備品	22,517	賞与引当金	319,062
器具備品減価償却累計額	△ 7,082	役員賞与引当金	122,076
		繰延税金負債	34,159
<b>投資その他の資産</b>	<b>375,723</b>	<b>負債合計</b>	<b>3,666,554</b>
関係会社株式	60,000	<b>純 資 産 の 部</b>	
投資有価証券	96,312	<b>株主資本</b>	<b>17,834,930</b>
敷金保証金	97,415	資本金	2,218,000
前払年金費用	111,558	資本剰余金	1,000,000
その他	10,438	資本準備金	1,000,000
		利益剰余金	14,616,930
		利益準備金	33,676
		その他利益剰余金	14,583,253
		繰越利益剰余金	14,583,253
		<b>評価・換算差額等</b>	<b>54</b>
		その他有価証券評価差額金	54
		<b>純資産合計</b>	<b>17,834,985</b>
<b>資産合計</b>	<b>21,501,539</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>21,501,539</b>

第 30 期  
JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社  
損 益 計 算 書  
自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日

(単位:千円)

経常損益の部		
営業損益の部		
営業収益		
委託者報酬	11,978,587	
運用受託報酬	6,385,101	
業務受託報酬	1,979,026	
その他営業収益	103,415	20,446,131
営業費用及び一般管理費		
支払手数料	6,356,526	
その他営業費用	2,271,495	
一般管理費	9,084,753	17,712,775
営業利益		2,733,355
営業外損益の部		
営業外収益		
投資有価証券売却益	536	
受取配当金	421,000	
受取利息	12,991	
その他営業外収益	21,032	455,561
営業外費用		
為替差損	12,975	
投資有価証券売却損	0	
事務処理損失	11,795	24,771
経常利益		3,164,145
税引前当期純利益		3,164,145
法人税、住民税及び事業税		914,672
法人税等調整額		34,159
当期純利益		<u>2,215,313</u>

第 30期  
JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社  
株主資本等変動計算書  
自2019年4月1日 至2020年3月31日

(単位:千円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		利益 剰余金 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余 金 繰越利益 剰余金		
当期首残高	2,218,000	1,000,000	1,000,000	33,676	15,367,939	15,401,616	18,619,616
当期変動額							
剰余金の配当	-	-	-	-	△3,000,000	△3,000,000	△3,000,000
当期純利益	-	-	-	-	2,215,313	2,215,313	2,215,313
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	△784,686	△784,686	△784,686
当期末残高	2,218,000	1,000,000	1,000,000	33,676	14,583,253	14,616,930	17,834,930

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2	△2	18,619,613
当期変動額			
剰余金の配当	-	-	△3,000,000
当期純利益	-	-	2,215,313
株主資本以外の項目の当 期変動額(純額)	57	57	57
当期変動額合計	57	57	△784,628
当期末残高	54	54	17,834,985

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

その他有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

#### (2) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、当事業年度に帰属する額を計上しております。

役員賞与引当金

役員に対する賞与の支給に備えるため、当事業年度に帰属する額を計上しております。

退職給付引当金

従業員に対する退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務と年金資産の見込額に基づき退職給付引当金を計上しております。ただし、当事業年度末においては、年金資産の額が、退職給付債務に未認識数理計算上の差異等を加減した額を超過するため、資産の部に前払年金費用を計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。

過去勤務費用については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(8年)による定額法により、発生した事業年度から費用処理しております。

数理計算上の差異は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(8年)による定額法により按分額を、それぞれ発生した翌事業年度から費用処理することとしております。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

器具備品 5年

#### (4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### 2. 貸借対照表に関する注記

関係会社に対する金銭債権及び金銭債務(区分表示したものを除く)

短期金銭債権 28千円

短期金銭債務 194,998千円

長期金銭債務 201,379千円

### 3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

営業収益 10,102千円

営業取引以外の取引高

営業外収益 433,991千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数

普通株式 56,265株

(2) 配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額 (円)	基準日	効力発生日
2019年7月25日 臨時株主総会	普通株式	3,000,000	53,319	2019年7月31日	2019年8月1日

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金、未払費用、減価償却限度超過額の否認等であり、その回収可能性について検討した結果、評価性引当金を計上し、繰延税金資産全額を取り崩したため、当期末は繰延税金資産を計上しておりません。

6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

自社が設定する投資信託やグループ会社が運用する投資信託について、その設定時に運用上十分な信託財産があることが見込めない場合に、「シードキャピタル」として当該投資信託を自己資金により取得することがあります。

当社は、営業活動援助のため、子会社であるJPMAMジャパン・ケイマン・ファンド・リミテッドへの短期貸付を行っております。

② 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権のうち、自社が設定・運用する投資信託から受領する未収委託者報酬、及び未収収益のうち国内年金基金等から受領する債権については信託銀行により分別管理されている信託財産から回収され、一般債権とは異なり、信用リスクは極めて低いと認識しております。海外グループ会社に対する未収収益は未払費用と部分的に相殺され、信用リスクが軽減されております。また、外貨建て債権の未収収益については為替の変動リスクに晒されておりますが、外貨建て債務と部分的に相殺され、為替変動リスクが軽減されております。

営業債務である未払金は基本的に3ヶ月以内の支払い期日であり、未払手数料、及び未払費用についてはそのほとんどが6ヶ月以内の支払い期日であります。一部外貨建てのものについては、為替の変動リスクに晒されておりますが、上述の通り外貨建て債権と部分的に相殺され、リスクが軽減されております。

関係会社に対し短期貸付を行っており、関係会社短期貸付金は貸出先の信用リスクに晒されております。関係会社短期貸付金は、3ヶ月の期日であり、金利の変動リスクは僅少です。

投資有価証券のうち、上述のシードキャピタルは、市場価格の変動リスクに晒されております。

敷金保証金は建物等の賃貸契約に関連する保証金であり、差入先の信用リスクに晒されております。

③ 金融商品に係るリスク管理体制

(i) 信用リスク(取引先の契約不履行等に係るリスク)の管理

営業債権のうち、海外グループ会社に対する未収収益は担当部署が各関係会社ごとに期日及び残高を定期的に管理し、回収懸念の早期把握を図っております。

関係会社短期貸付金は、子会社であるJPMAMジャパン・ケイマン・ファンド・リミテッドの営業活動から得られるキャッシュ・フローをモニタリングしており、貸倒や回収遅延の懸念はほぼないと認識しております。

(ii) 市場リスク(為替や金利等の変動リスク)の管理

外貨建ての営業債権債務のうち、大半を占める米国ドル建ての債権債務に対しての為替変動リスクについては担当部署が月次でモニタリングしており、債権もしくは債務の超過に対して米国ドル建て預金と円建て預金との間で資金移動をして為替変動リスクの軽減に努めております。

(iii) 資金調達に係る流動性リスク(支払期日に支払いを実行できなくなるリスク)の管理

各部署からの報告に基づき担当部署が適宜資金繰計画を作成・更新するとともに、手許流動性の維持などにより流動性リスクを管理しております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

- ① 貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、金額的重要性が低いと判断するものは次表には含めておりません。また、時価を把握することが極めて困難と認められるものは次表には含めておりません(注2)参照)。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	15,043,754	15,043,754	-
(2) 未収委託者報酬	1,716,518	1,716,518	-
(3) 未収収益	1,488,866	1,488,866	-
(4) 関係会社短期貸付金	2,800,000	2,800,000	-
資産計	21,049,139	21,049,139	-
(1) 未払手数料	819,678	819,678	-
(2) 未払金	537,235	537,235	-
(3) 未払費用	453,324	453,324	-
(4) 長期未払金	248,016	248,016	-
負債計	2,058,255	2,058,255	-

(注1) 金融商品の時価算定方法

資産

- (1) 現金及び預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収収益及び(4) 関係会社短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

負債

- (1) 未払手数料、(2) 未払金、及び(3) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

- (4) 長期未払金

長期未払金の時価については、当該未払金の支払までの期間を基にリスクフリーレートで割り引いた現在価値により算定しており、時価は帳簿価額と近似していることから当該帳簿価額によっております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位:千円)

	貸借対照表計上額
関係会社株式	60,000
投資有価証券(合同会社出資金)	92,737

上記の関係会社株式及び投資有価証券(合同会社出資金)については、市場価格がなく、かつ、将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるものであるため、上表に含めておりません。

- ② 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。



7. 関連当事者に関する注記

(1) 関連当事者との取引

1. 親会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
親会社	JPモルガン・チェース・ホールディングス・エルエルシー	米国 ニューヨーク	212,773百万米ドル	持株会社	被所有間接100%	人件費の立替	-	-	未払金	396,378

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

当社の役職員への賞与の支払いの一部はJPモルガン・チェース・ホールディングス・エルエルシー(以下、「親会社」という。)により行われております。これらの費用は親会社より当社に請求されるものであり、未払いの金額については親会社に対する債務として処理しております。

2. 子会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
子会社	JPMAMジャパン・ケイマン・ファンド・リミテッド	英国領 ケイマン諸島 グランドケイマン	3,500千円	外国投資信託の 管理会社としての 業務	所有 直接 100%	資金の貸借等及び 役員の兼任	資金の貸付 (注)	13,000,000	関係会社短期貸付 金	2,800,000
							資金の回収	14,101,000		
							受取利息	12,991	未収収益	28
							配当の受取	421,000	-	-

(注) 取引条件及び取引条件の決定方針等

資金の貸付については、貸付利率は市場金利を勘案して利率を合理的に決定しており、返済条件は期間3ヶ月であります。なお、担保は受け入れておりません。

3. 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
最終的な親会社が同一である会社	JPMorgan Asset Management (UK) Limited	英国 ロンドン	24百万 ポンド	投資運用業	なし	投資の助言または 投資一任	調査費	941,829	未払費用	249,973
最終的な親会社が同一である会社	JPMorgan Asset Management (Asia Pacific) Limited	香港 セントラル	60百万 香港ドル	投資運用業	なし	投資の助言または 投資一任	運用受託報酬	2,652,034	未収収益	781,020

(注1) 取引金額および期末残高には、消費税等は含まれておりません。

(注2) 取引条件及び取引条件の決定方針等

運用受託報酬及び調査費に関しては、運用の再委託の一般的な手数料率を勘案し、協議の上、再委託契約を結んで行っております。

(2) 親会社又は重要な関連会社に関する注記

親会社情報

直接親会社

最終的な親会社

JPモルガン・アセット・マネジメント(アジア) インク(非上場)

JPモルガン・チェース・アンド・カンパニー (ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所に上場)

8. 一株当たり情報に関する注記

- (1) 一株当たり純資産額 316,981.87 円  
(2) 一株当たり当期純利益 39,372.85 円

9. その他の注記

(1) 有価証券に関する注記

① 関係会社株式

関係会社株式（貸借対照表計上額 60,000千円）については市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであることから、記載しておりません。

② 有価証券

投資有価証券(合同会社出資金)（貸借対照表計上額 92,737千円）については市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであることから、記載しておりません。

(単位:千円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	その他 投資信託	3,557	3,500	57
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他 投資信託	17	20	△ 2
合計		3,574	3,520	54

③ 当事業年度中に売却したその他有価証券

(単位:千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他 投資信託	22,546	536	0

(2) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 第 30期

### 計算書類に係る附属明細書

自 2019年4月1日  
至 2020年3月31日

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細
2. 引当金の明細
3. 営業費用及び一般管理費の明細

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

記載金額は千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:千円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却累計額
有形固定資産	器具備品	-	22,517	-	7,082	15,435	7,082
	計	-	22,517	-	7,082	15,435	7,082

2. 引当金の明細

(単位:千円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金(流動)	590,294	371,783	395,675	-	566,403
役員賞与引当金(流動)	35,788	10,375	-	-	46,164
賞与引当金(固定)	389,086	184,893	254,918	-	319,062
役員賞与引当金(固定)	106,665	64,103	48,691	-	122,076

## 3. 営業費用及び一般管理費の明細

(単位:千円)

科目	金額	摘要
支払手数料	6,356,526	
広告宣伝費	142,371	
調査費	1,647,780	
委託計算費	273,937	
通信費	11,047	
印刷費	161,123	
協会費	32,570	
諸会費	2,664	
役員報酬及び賞与	271,615	
給料・手当	3,032,042	
賞与	762,778	
賞与引当金繰入額	556,677	
役員賞与引当金繰入額	74,478	
福利厚生費	359,980	
交際費	22,481	
寄付金	16,498	
旅費交通費	142,717	
租税公課	125,827	
不動産関連費	1,136,155	
退職給付費用	215,714	
退職金	93,567	
消耗器具備品費	25,049	
事務委託費	210,452	
関係会社等配賦経費	1,946,956	
減価償却費	7,082	
諸経費	84,678	
合計	17,712,775	